

小論文を書く

作文から小論文へ～序論を中心に

青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会 三村 悟

小論文とは

小論文とは、
与えられた問いに対して、
筆者の明確な答えを主張し、
主張を裏付けるための根拠を示して
論証する文章

対比して考えてみる

作文

随筆

紀行文

物語

論文

作曲

ポップス

童謡

合唱曲

交響曲

対比して考えてみる

随筆

身近なことを
描写を交えて
自分の思いを
洒落た文体で

論文

示された主題を
根拠を示して
自分の考えを
端的な文章で

「目指す教師像」で文を書くとしたら…

例：目指す教師像（1）

私は中学3年生の時に素晴らしい先生に担任していただきました。その先生は、常に私たち生徒のことを第一に考え、授業にも学校行事にも全力で取り組んでくれました。

例えば、授業ではこんなことがありました。数学の時間のことです。図形の証明問題を考えていた時に一人の男子が「他の証明の仕方もあると思うんだけど」と言いました。効率第一で考えればスルーしてしまう発言です。しかし、先生はその発言を取り上げ、その男子に発表させただけでなく、小グループでそのことについて話し合う時間を作ってくれたのです。確かに、その男子の発表した証明の仕方でも説明が出来ることが確認でき私たちは彼のことを大いに見直したのです。これは、今でいえば主体的で対話的な学びになるのだと思います。

また、学校行事では…

例：目指す教師像（2）

私は将来、「教育に関する専門性と、生徒に対する愛情を備えた教師」になることを目指している。中学3年の時、毎回の授業で生徒を楽しませ、行事前には一人ひとりに向けてメッセージを送る担任の姿を見て、「私も先生のような教師になりたい」と強く思ったからである。この教師像を実現するために、担任として学習指導と生徒指導の両面から以下の取り組みを行う。

1. 常に指導技術や専門性の向上を図る

現代は、グローバル化や情報化などが進む予測困難な時代である。教師自身が社会の変化をとらえ、常に学び続けなければ、生徒の前に立つことはできない。教師としての強い使命感と教育に対する情熱を持ち、幅広い知識や実践的な指導技術を絶えず取り入れていく必要があると私は考える。そこで私は以下を実践する。①他教員と授業を見学し合ったり・・・

小論文の型

3つの「パート」に分けて書く。

- 1 序論 . . . 20%
- 2 本論 . . . 70%
- 3 結論 . . . 10%

1 序論をどう書くか

○論文のテーマの社会的背景・課題点、解決の視点

- ・社会ではどのように捉えられているか
- ・自分としてはどのような課題があると考えるか
- ・それを解決していくための考え方

○全体文字数の2割程度（1050文字の場合は、210文字程度）
（800文字の場合は、160文字程度）

1 序論をどう書くか

例えば、こう問われたら

- 【テーマ】

「引きこもりや不登校」は、全国的に増加の傾向にあり、深刻な教育課題である。

- このことについて、あなたはどのように考えますか。
- また、学級担任として、どのような方法で引きこもりや不登校を減らすか、あなたの考えを1050字程度で述べなさい。

1 序論をどう書くか 課題に正対する

引きこもりや不登校
について、何が課題
なのかを述べる。

- 【テーマ】

「引きこもりや不登校」は、全国的に増加の傾向にあり、
深刻な教育課題である。

- このことについて、あなたはどのように考えますか。

- また、学級担任として、どのような方法で引きこもりや
不登校を減らすか、あなたの考えを1050字程度で述
べなさい。

学級担任としてやること
を述べる。

1 序論をどう書くか

- 【記述例】
- 引きこもりや不登校は、一人ひとりの児童生徒に自らに合った学びを保障するという点から大きな課題である。
- 私は、新たな引きこもりや不登校を出さない学級経営を行う。そのため、私は、生徒（児童）が互いに認め合える人間関係作りを、以下2点のように実施する。



本論へ

2 本論で何を書くか

- 序論で述べた課題について、2つ（3つ）の
解決策（具体的な案）を書く。
- 書き方として、自分が教師であることを前提に書く。
「私は〇〇（学級担任）として、、、」
- 解決策は、一般論ではなく、具体的な方法を示す。
（全体文字数の7割程度…1050文字なら735文字程度）
（800文字なら560文字程度）

2 本論で何を書くか

(具体策1)

- 1 『○○○○○○○○』 グループワークの充実を図り、メタ認知能力を育む。
私は、

(具体策2)

- 2 『○○○○○○○○』 互いに認め合う学級作りを行う。
私は、

★具体策に使える言葉

(例) 個と全体、個別最適な学びと協働的な学び、学習面と生活面

3 結論には何を書くか

○別な視点からの補足

○教職に対する自分の抱負や決意

★全体文字数の1割程度

★結論部分の決まり文句として、下記の文言が多い。

「校長の指導の下、、、」

「保護者や地域と連携を図りながら、、」

「先輩教員や同僚と協力し、、、」

「常に研修に励む。」

小論文をブラッシュアップする2つの型

○いじりみよ・・・論題に対する見方を広げる

○BPT・・・振り返りを生かす

1 いじりみよ

論題を多面的に見るための型

い→位置づけ：それは何であるかということを示す。

じ→状況づけ：その背景にある動向を示す。

り→理由づけ：それが起こった原因やその理由を示す。

み→見方づけ：その大局的な意味や、筆者考える意味を示す。
「理由づけ」とは違う見方を示す。

よ→予測づけ：今後の予想、それが及ぼす影響を示す。

1 いじりみよ

○練習 1

「引きこもりや不登校」は全国的に増加の傾向にあり、深刻な教育課題となっています。このことについて、あなたはどのように考えますか。

い→位置づけ：

じ→状況づけ：

り→理由づけ：

み→見方づけ：

よ→予測づけ：

1 いじりみよ

○練習 2

「教育は人なり」という言葉があります。このことについて、あなたはどのように考えますか。

い→位置づけ：

じ→状況づけ：

り→理由づけ：

み→見方づけ：

よ→予測づけ：

1 いじりみよ

○練習 3

「教育は人なり」という言葉があります。このことを踏まえてあなたの考える理想の教師像を述べなさい。

序論の部分を160字程度で書いてみよう。

2 B P T

振り返りによって自分の癖を知り改善を図る

① B → B a s e : 論題を見た時の気持ち

③ P → P r o f i l e : T に至るまでの様々な思い

② T → T a r g e t : 書き上げた小論文への自己評価

2 B P T

練習…序論を書いたの振り返り

① B → : 論題を見た時の気持ち

③ P → : Tに至るまでの様々な思い

③ P → : Tに至るまでの様々な思い

③ P → : Tに至るまでの様々な思い

③ P → : Tに至るまでの様々な思い

} ここが
次回に
役立つ

② T → : 書き上げた序文への自己評価

小論文を書く

作文から小論文へ～序論を中心に

青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会 三村 悟